AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY

2023年度
奨学金ガイド

Scholarship Guide

青山学院大学

青山学院大学の奨学金制度

経済的な理由で修学が困難な学生に対して

恒常的に経済困窮しており、修学が困難な学生を支援

- 貸与
  - 日本学生支援機構奨学金（第一種・第二種）
  - 地方公共団体の奨学金
  - 民間育英団体の奨学金
- 給付
  - 日本学生支援機構奨学金（給付）
  - 地方公共団体の奨学金
  - 民間育英団体の奨学金（含 私費外国人留学生対象の奨学金）
  - 青山学院大学経済支援給付奨学金
  - 青山学院大学経済援助給付奨学金
  - 青山学院万代基金給付奨学金

緊急不測の事態が発生し、家計が急変したため、修学が困難な学生を支援

- 貸与
  - 日本学生支援機構奨学金（緊急・応急採用）
- 給付
  - 日本学生支援機構奨学金（家計急変）
  - 青山学院大学経済支援給付奨学金（緊急対応）

様々な活動に取り組む学生に対して

学業を支援

- 給付
  - 民間育英団体の奨学金（含 私費外国人留学生対象の奨学金）
  - 青山学院大学産学合同外国人留学生グローバル奨学金（私費外国人留学生対象の奨学金）

課外活動やボランティア等を支援
（活躍が顕著であった）

- 給付
  - 民間育英団体の奨学金（含 私費外国人留学生対象の奨学金）

留学を支援

- 貸与
  - 日本学生支援機構奨学金（第二種短期留学）
- 給付
  - 日本学生支援機構奨学金（留学生受入れ促進プログラム）
  - 日本学生支援機構奨学金（海外留学支援制度・協定派遣）
  - 民間育英団体の奨学金（含 私費外国人留学生対象の奨学金）
  - 青山学院大学産学合同万代外国留学奨励奨学金
  - 青山学院国際交流奨学金

学業成績が優秀

- 給付
  - 青山学院大学学業成績優秀者表彰制度

はじめに

青山学院大学の奨学金制度の目的

青山学院大学は有意義な学生生活を送ることができる環境を整えるため、さまざまな奨学金制度を設けています。奨学金は大きく次の二つの種類に分けることができます。

経済支援を目的とした奨学金

経済的理由により修学が困難な学生を支援するための奨学金です。

活動支援を目的とした奨学金

学業優秀者や、自己研鑽し学内外での有意義な諸活動を行う学生を支援するための奨学金です。

いずれの奨学金も出願資格や選考基準が規定されており、採用人数にも限りがあります。
自分の生活状況や目的をきちんと把握し、よく考えて判断することが大切です。
青山学院大学は、未来に向けて意欲的な学生をサポートします。

貸与奨学金と給付奨学金

貸与奨学金

在学中に借りた奨学金を、卒業後に返還するものです。無利子のものと有利子のものがあります。教育ローンなどと比較し、利率が低く返還条件も有利な制度となっています。ただし、返還を怠った場合には個人信用情報機関に個人情報が登録されることもあり、利用にあたっては貸与額などよくご家族と相談してから申請してください。

給付奨学金

貸与奨学金と違い、返還の必要がない奨学金です。そのため出願数が多く、貸与奨学金と比べて採用者数は少なくなっています。出願基準を満たしていても採用されない場合も多くありますので、安定した学生生活を送るために、貸与奨学金と併せて申請することをお勧めします。給付奨学金に採用されたのちに、貸与奨学金を辞退したり、貸与額を減らしたりすることも可能です。

青山学院大学の奨学金一覧

《給付型奨学金》 ★印の奨学金は大学での選考により採用が決まる奨学金です。★印のない奨学金は、奨学金ごとに選考があります。　採用実績：2022.12.31現在

		名　称	申請時期	奨学金制度の概要	金　額	採用人数
経済支援	学内	入学前予約型給付奨学金 「地の塩、世の光奨学金」	入学前	本学へ入学を希望する首都圏（東京都（島しょ部を除く）・神奈川県・埼玉県・千葉県）以外の出身者で学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で進学が困難な学生に対して給付する予約型の奨学金です。	500,000円(年額) 原則4年間支給	約350名 （予定）
経済支援	学内	青山学院大学 経済支援給付奨学金 ★	入学後	成業が見込める者で、経済的理由により学費支弁が困難な者に、奨学金を給付するものです。	年間授業料相当額限度	51名
経済支援	学内	青山学院大学 経済支援給付奨学金（緊急対応）★	入学後	本学に在籍する学生で、緊急不測の事態等により学費およびその他の納入金支弁が困難となった場合に給付するものです。	年間授業料相当額限度	18名
経済支援	学内	青山学院大学 経済援助給付奨学金 ★	入学後	本学の4年次学生のうち、経済的理由により学費等の支弁が困難となった者に、奨学金を給付するものです。	500,000円(年額)	9名
経済支援	学内	青山学院 万代基金給付奨学金 ★	入学後	経済困窮により、修学が困難となった学生に給付する奨学金です。	年間授業料相当額限度	112名
経済支援	学外	日本学生支援機構 給付奨学金	入学前後	国の「高等教育における修学支援新制度」のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう設立された奨学金です。併せて、授業料の減免を受けることができます。	(月額) 自　宅　第一区分 38,300円 第二区分 25,600円 第三区分 12,800円 自宅外　第一区分 75,800円 第二区分 50,600円 第三区分 25,300円	12月現在 327名
活動支援	学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学前後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により給付条件が異なります。	各団体による	202名
活動支援	学外	日本学生支援機構奨学金 〈留学生受入れ促進プログラム〉★	入学後	優秀な外国人留学生の戦略的な受入れを促進し、高等教育機関の国際化を資することを目的に、私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難である者に対して給付するものです。詳細は国際センターへお問い合わせください。	月額48,000円	29名
活動支援	学外	日本学生支援機構奨学金 〈海外留学支援制度・協定派遣〉★	入学後	協定校留学者を対象に、留学に係る渡航に必要な経費の一部を奨学金として支援することにより、グローバル社会において活躍できる人材を育成するとともに、我が国の高等教育機関の国際化・国際競争力強化に資することを目的とするものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。※年度によって本学への割当が無い場合があります。	(月額) 60,000円～100,000円を 留学月数分 ※金額は留学地域による	32名
活動支援	学内	青山学院大学産学合同 万代外国留学奨励奨学金 ★	入学後	海外留学を志す者に、本学と太平エンジニアリングが合同で学資金としての奨学金を給付するものです。 詳細は国際センターにお問い合わせください。	250,000円～2,000,000円(年額) 1)協定校留学奨励奨学金　500,000円 2)認定校留学奨励奨学金　500,000円 ～1,000,000円 3)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(協定校) 1)に追加して500,000円 4)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(認定校) 2)に追加して1,000,000円 ※1)~4)につき半期留学の場合は、半額給付	1) 27名 2)　2名 3) 10名 4)　3名
活動支援	学内	青山学院大学産学合同 外国人留学生グローバル奨学金 ★	入学後	社会及び文化の発展向上に寄与する国際的人材の育成を目的として、学業成績優秀者へ奨学金を給付するものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。	300,000円（年額） きわめて優秀と認められる学部生のみ（2年次以上）500,000円（年額） ※年度の予算を超過する場合にはひとりあたりの給付額を一律に減額して調整	239名

《貸与型奨学金》 希望する奨学金に申請し、基準を満たせば選考後に採用となります。

	名　称	申請時期	奨学金制度の概要	金　額	採用人数
学外	日本学生支援機構 第一種奨学金（無利子）	入学前後	国の育英奨学制度で、経済的理由により修学が困難な者に学資を貸与することによって、教育の機会均等を図ることを目的とします。無利子で貸与される「第一種」と有利子で貸与される「第二種」があります。また、緊急不測の事態等により学費の支弁が困難となった場合にも申請できる緊急（第一種）・応急（第二種）採用の制度もあります。留学を希望する学生には、貸与奨学金の第二種短期留学奨学金もあります。	(月額) 自　宅　20,000円、30,000円、40,000円、54,000円より選択 自宅外　20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円より選択	12月現在 393名
学外	日本学生支援機構 第二種奨学金（有利子）	入学前後		(月額)　20,000円～120,000円 （1万円単位）より選択	12月現在 576名
学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学前後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により貸与条件が異なります。	各団体による	12名

《青山学院大学学業成績優秀者表彰制度》

	名　称	奨学金制度の概要	金　額	採用人数
学内	青山学院大学 学業成績優秀者表彰	2年次以上の学生で前年における学業成績が優秀と認められる者を表彰し、副賞として学資金を給付するものです。	副賞金 50,000円～200,000円	最優秀賞　82名 優　秀　賞　82名 奨　励　賞123名

奨学金受給モデルケース

モデル1:自宅

収　入	年　額	月　額
日本学生支援機構奨学金(第二種)	960,000円	80,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/2相当	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,940,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
書籍・勉学費	4,000円
食　費	13,000円
交通費	5,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合　計	38,000円

モデル2:自宅外

収　入	年　額	月　額
日本学生支援機構奨学金(第一種)	768,000円	64,000円/月
地の塩・世の光奨学金(給付)	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合　計	1,748,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家　賃	60,000円
光熱水費	7,200円
書籍・勉学費	4,000円
食　費	25,000円
交通費	3,500円
通信費	4,000円
交際費・その他	20,000円
合　計	123,700円

モデル3:自宅外

収　入	年　額	月　額
日本学生支援機構奨学金(給付)	909,600円	75,800円/月
地方民間財団奨学金(給付)	360,000円	30,000円/月
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合　計	1,749,600円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家　賃	60,000円
光熱水費	6,000円
書籍・勉学費	5,000円
食　費	10,000円
交通費	7,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	23,000円
合　計	115,000円

モデル4:学生寮

収　入	年　額	月　額
日本学生支援機構奨学金(第二種)	600,000円	50,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/4相当	250,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合　計	1,330,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
寮費(入寮・更新料含む)	60,000円
管理費	15,000円
書籍・勉学費	4,000円
食　費	13,000円
交通費	3,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合　計	111,000円

奨学金受給者の声

(上記モデルケースとは異なります)

経済的な不安が解消され、勉強に打ち込めるようになりました

大学1年生の時に父を亡くし、母の遺族年金で生活していましたが、それは、家族で生活していくのに十分と言える額ではなく、大学の学費の捻出も難しい状況でした。しかし、奨学金をいただいてからは、学費に関する問題が解消され、迷いなく勉学に打ち込むことができています。父を失った悲しみや経済的な不安に頭を悩まされていましたが、このような奨学金制度があることを知り、支援してくださる方がいることに本当に心救われました。また、奨学金のおかげで、かねてからの願いであった語学留学にも挑戦することができました。

文学部　3年

自分自身を見つめ直すことができました

妹の大学受験費用、基本的な生活費、祖父母の介護費用などを母が1人で負担しているため、自分に必要なお金は全て自分で賄おうと努力した結果、大学生という自分の人生を見失っていました。奨学金を受給できたことで肩の荷が軽くなったと共に、将来についてしっかりと見つめ直すきっかけになりました。奨学金は語学試験の勉強、受験費用などの自分の学びのために有効に活用しています。アルバイトの時間を減らすことができたので、働くことに使っていた時間を大学の講義の準備や将来のための勉強や情報収集の時間に当てることが可能となり、IELTSも目標のスコアを取ることができました。

総合文化政策学部　2年

大学を退学せずに将来の夢に向かっていけました

新型コロナウイルスの影響で、親の収入が激減してしまい学費の確保が困難になりました。私のアルバイト代だけでは学費を払うことが出来ず、4年生まで進級したものの退学を視野に入れていました。しかし、奨学金をいただけた事で、学費の面で両親の負担を減らすことができ、大学生活を継続することができるようになりました。将来の夢であった金融業界への就職も無事決まりました。

経済学部　4年

学びへの意識が、より重層的に、より幅広くなったと実感しています

高校生のときから、都内の大学で教育学を学びたいという思いが強く、宮城県から上京しました。ただ、受験前から大きな不安要素であり続けたのが、経済的な事情でした。父は定年も近く、私の受験期には入院もしていたため、大学生活を維持できるのか不安でした。このような状況であったため、奨学金を受給できたことは大変な喜びで奨学生としての責任や意識が芽生え、さらに学業に励みたいと思うようになりました。これまでは、自分自身の興味・関心から来る学習意欲を重視していましたが、現在は、それに加えて社会貢献や後世への責任も意識する視点を得ることができました。学業を続けるにあたっての意識が、より重層的に、より幅広くなったと実感しています。

教育人間科学部　2年

入学前予約

青山学院大学入学前予約型給付奨学金「地の塩、世の光奨学金」

一般入学試験または大学入学共通テストにより入学する首都圏（1都3県）以外の出身者で、家計基準等の条件を満たした者に対し、入学前に願書を受け付け、入学後所定の手続きを行うことで、奨学金を給付しています。

給付金額：年額50万円
給付期間：原則4年間の継続給付（＊毎年継続審査あり）
採用候補者数：約350名（予定）
※資格や基準等詳細は、学費・奨学金課までお問い合わせください。

成績優秀者に対する学業奨励

青山学院大学学業成績優秀者表彰

社会及び文化の発展向上に寄与する人材の育成に資することを目的とし、本学に在籍する2年生以上の学生で、在籍する年次の前年度において学業成績が優秀と認められる者に対して表彰し、表彰盾及び副賞として学資金を授与しています。

副賞：	最優秀賞（学部・大学院）	20万円
	優秀賞（学部）	10万円
	奨励賞（学部）	5万円

その他の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。募集対象となる学部・研究科・学年・申請資格は、奨学団体によって異なりますが、採用が決定するとほとんどの団体が卒業までの期間、継続して支援してくださいます。

Ⅰ. 地方公共団体の奨学金

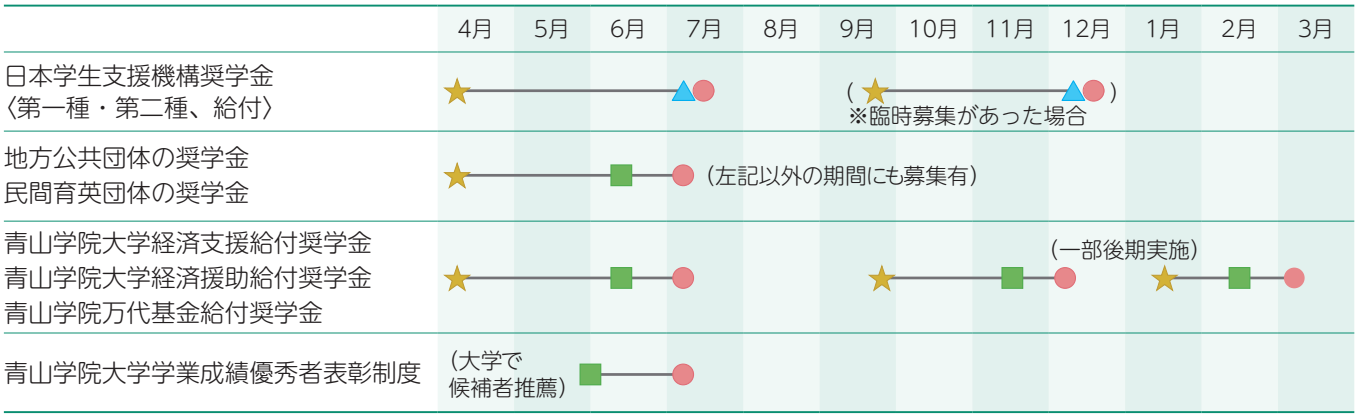
都道府県・市区町村が行う奨学金で、主に貸与（無利子）の奨学金です。大学を通じて募集する以外に、都道府県・市区町村で直接募集するものも多いので、出身高校の所在地や保護者が居住している地域の教育委員会等にお問い合わせください。

Ⅱ. 民間育英団体の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業などが行う奨学金です。例年、本学に対しても多数の団体から推薦依頼をいただいております。民間団体の奨学金のほとんどが給付型奨学金です。日本人学生だけではなく、私費外国人留学生を対象とした奨学金も多数あります。

スケジュール

★奨学生募集・書類提出　▲合否発表　■推薦候補者発表　●奨学金初回振込



奨学金応募スケジュールについては、学生ポータルで詳細を確認してください。
※在籍中に緊急不測の事態が生じ、学費支弁が困難となった場合には、奨学金窓口に相談してください。

よくある質問

Q. 大学で奨学金を受けたいと思っていますが、いつ手続をすればよいのですか?

A. 各種奨学金の申込についてはスケジュールをご確認ください。奨学金の種類によって募集時期が異なりますのでご注意ください。例年、3 月下旬〜4 月上旬に各奨学金の応募方法について学生ポータルでお知らせしています。

Q. 評定平均値が低いのですが、奨学金は受けられますか?
親の収入が高いのですが、奨学金は受けられますか?

A. 奨学金には経済支援を目的としたものや、成績優秀者を対象としたものなどいろいろな種類があります。成績が低いから、収入が高いから、どの奨学金も資格がないということではありません。

Q. 奨学金を2 つ受けること（併用）はできるのですか?

A. 原則、貸与奨学金と給付奨学金の併用は可能です。ただし、奨学金の種類によってはできないものもありますので、詳しくは窓口までお問い合わせください。なお、貸与奨学金を併用すると、卒業後の返還額が多くなりますのでよく考えて申請してください。

		貸与	給付		
		日本学生支援機構貸与奨学金	国による高等教育の修学支援制度（授業料等減免と給付型奨学金）	学内給付奨学金	地の塩・世の光奨学金
貸与	日本学生支援機構貸与奨学金		△ 貸与金額に制限がかかったり、別途手続きが必要な場合があります	○	○
給付	国による高等教育の修学支援制度（授業料等減免と給付型奨学金）	△ 貸与金額に制限がかかったり、別途手続きが必要な場合があります		×	×
給付	学内給付奨学金	○	×		×
給付	地の塩・世の光奨学金	○	×	×	

Q. 奨学金は申し込めば必ず受けられますか?

A. 奨学金の採用は、それぞれの奨学金制度の条件に従い、家計状況及び成績等を元にして選考されます。採用枠がある奨学金は、出願条件に合致しているからといって、必ず採用されるわけではありません。特に学内の給付奨学金は貸与奨学金に比べて採用率が低くなっています。

Q. 大学で借りた奨学金はいつ返せばいいのですか?

A. 貸与奨学金は卒業後に返還することになります。貸与の総額にもよりますが、卒業後最長で20年間、返還していくことになります。大学卒業後に大学院へ進学、資格試験の準備等によりすぐに返還することができない場合は、返還の猶予を願い出ることもできます。

奨学金窓口

青山キャンパス

学費・奨学金課（17号館2階スチューデントセンター）
〒150-8366　東京都渋谷区渋谷4-4-25
Tel.03-3409-7945

相模原キャンパス

学生生活課（B棟1階スチューデントセンター）
〒252-5258　神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1
Tel.042-759-6004

※所属キャンパスの窓口にお問い合わせください。

2021年度スタート

「青山学院万代基金給付奨学金」は青学生を応援したいという想いを持った卒業生・保護者・教職員等、多くの方々の寄付金（万代基金）が原資となっています。

寄付者の方の声 －経済学部経済学科卒業生（1978年卒）－

奨学金に寄付をくださる理由をお聞かせください。
在校生に経済的な心配をせずに、学業に専念していただくためです。給付型奨学金により、精神的にも充実した学生生活を在校生に送っていただきたいと思っています。

青学生に期待することを教えてください。
目標を持って下さい。その目標に向かって全力投球です。時には後退することもあります。ここで諦めたら終わりです。一歩後退したら、二歩前進です。確かな一歩の前進を。あなたならできます!!

青学生に応援メッセージをお願いします。
学習面では、自分自身に自信を持って着実に歩んで下さい。生活面では、奢らず、謙虚な姿勢で接し、他人の痛みが分かる、すなわち、隣人愛を忘れず成長していただきたいと願っています。

▶動画でも！

／
動画では、ずっと使えずに持っていた大切なお年玉を「後輩のために」と寄付してくださった寄付者の方のメッセージをご覧いただけます！
＼

▶こちらのQRコードからアクセスまたは「ILOVE青学　YouTube」で検索

青山学院スクール・モットー
地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World
（聖書 マタイによる福音書　5章13～16節）